

協定留学近況報告書

| | |
|---------------|--|
| 記入日 | 2022年 11月 5日 |
| 留学先大学 | ペンシルベニア大学 一般教養・専門教育学部(LPS)インターナショナルゲストスチューデントプログラム(IGSP) |
| 留学先での所属学部等 | <input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他: |
| 留学期間 | 2022年8月ー2022年5月 |
| 明治大学での所属 | 文学部 史学地理学科 地理学専攻 |
| 学年(出発時本学での学年) | 学部 2年生 |

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

■情報収集・準備

・アメリカ留学⇒前年度トップユニバーシティに参加された OB(コロンビア大学)に連絡し、留学前に行った方が良かったことなどを教えてもらいました。その他、学外の米国留学経験者から、必要なワクチン接種や現地に持参すると良いものの情報を収集しました。

・ペンシルベニア大学(以下 Upenn)⇒Application や履修登録に関して大学の指示が分からない箇所は他の参加者の方と情報交換しました。知人の UPenn 生にも連絡し現地情報を教えてもらっていました。

■準備不足だったこと、アドバイス

・リスニングの強化

・到着直後に体調を崩した時の為に、薬(解熱剤、冷えピタ)や食料(レトルトおかゆ、ごはん、お茶づけ)を準備すれば良かったです。

・円安に備え、あらゆる奨学金にチャレンジしておけば良かったと後悔しています。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

| | |
|-------------------------------------|---|
| ビザの種類:F-1 | 申請先: 在日米国大使館 |
| ビザ取得所要日数: 2 週間 (申請してから何日/週間要したか) | ビザ取得費用: 68,639 円 内訳(DS-160: 21,600 円+I-901SEVIS: 47,039 円) |

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

求められた書類: パスポート、DS-160 の確認ページ、証明写真 1 枚(50mm x 50mm)

具体的な申し込み手順を教えてください。

1. DS-160 をアメリカ大使館ホームページ上で作成。
2. アメリカ大使館のホームページにてビザ申請費用の振り込み。
3. DS-160 確認ページのプリントアウト、証明写真、パスポートの3点を同封した書類をレターパックで大使館に送付。
4. 2週間後にビザを郵便で受領(レターパック)

※私は面接が免除され、ホームページ上での情報入力と、大使館へ書類の郵送のみでした。過去にビザの発行なしで、アメリカに旅行・短期留学などをしたことのある人が対象で、これに当てはまったためです。現在も同じ制度があるかは不明で要確認と思われます。

参考ホームページ:

ビザ申請から取得までの流れ: https://www.ustraveldocs.com/jp_jp/jp-niv-ds160info.asp

DS-160 の和訳と回答例: http://www.usa-ryugaku.net/manual/visa_s_america_06.html

| |
|---|
| ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？ |
| ビザ取得に関して困った点・注意点 |
| <p>DS-160 に関連して 2 点あります。</p> <p>1 点目は、回答にかなりの時間が必要だったことです。(3日かかりました)早めに取り組むことをお勧めします。</p> <p>2 点目が、ビザ取得者の身元を証明するために、家族・親戚以外に二人の氏名・生年月日・住所・電話番号が必要になります。ひとり分は、国際連携事務室の情報を使わせて頂けるとは思いますが(要確認)、もうひとり分は友人などの協力がが必要です。私は親友に相談しました。</p> |
| II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について) |
| その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など) |
| <p>■ 現金やカード調達などについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現金 200ドル(チップ、カードが使えないお店用。銀行口座開設用に 100ドル) ・クレジットカード 2 枚(通常利用に 1 枚:Visa 加盟店ドル支払い、Amazon などネットショッピングなどに利用。その他、予備を 1 枚持参。) <p>■ 携帯電話について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンについて <p>日本で使用しているスマートフォンが Android と iphone7以下の方は、別の機種を購入が必要になるかもしれません。私は Android でしたが、アメリカの Sim と相性が悪く、現地で電話などが使えない可能性があるとして Sim 会社の方に言われ、iphone を購入してから渡米しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Sim について <p>渡米前の購入をお勧めします。私は価格が抑えられることから、渡米後に格安 Sim をネット上で購入しました。しかし、到着まで1週間程かかりその期間かなり不自由でした。渡航後最初の1週間は、アメリカでの携帯番号が様々な場面で必要となるので、多少値が張ったとしても渡航前の Sim の入手が良いと思います。</p> <p>■ 荷物輸送</p> <p>基本的に、渡航時のキャリーバッグに入る分のみで、入りきらないものは現地調達が良いと思います。冬服など直ぐに必要ながかさばるものは、郵便局の航空便(10日~2 週間)や船便(2~3か月)を利用しました。このお陰で、手荷物が減り、乗り換えなどの移動がスムーズでした。</p> |



Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

| | | | | | |
|-------------|--|------------------------------------|---|--|------------------------------|
| 利用航空会社 | JAL | | | | |
| 航空券手配方法 | 明大サポートに依頼 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。 | | | | |
| 大学最寄空港名 | フィラデルフィア国際空港 | 現地到着時刻 | 15:30 | | |
| キャンパスへの移動手段 | <input type="checkbox"/> 大学手配 の迎え | <input type="checkbox"/> 知人の 迎え | <input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) | <input checked="" type="checkbox"/> タクシー | <input type="checkbox"/> その他 |
| 移動の所要時間 | 17時間 | | | | |

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

タクシーを利用。Amtrack という公共交通機関もありそちらの方が価格は抑えられます。

| | |
|-------|------------|
| 大学到着日 | 8月25日 12時頃 |
|-------|------------|

2. 住居について

| | | | |
|-----------------------|--|--|--|
| 到着後すぐに住居 入居できましたか？ | <input type="checkbox"/> はい | いいえを選んだ方: 8月17日から入居可能だった。 | |
| 住居のタイプ | <input type="checkbox"/> 寮 | <input checked="" type="checkbox"/> アパート | <input type="checkbox"/> その他() |
| 部屋の種類 | <input type="checkbox"/> 一人部屋 | <input type="checkbox"/> 二人部屋 | <input checked="" type="checkbox"/> その他(4人) |
| ルームメイト | <input type="checkbox"/> 日本人学生 | <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 | <input checked="" type="checkbox"/> その他(アメリカ人) |
| 住居を探した方法 | <input type="checkbox"/> 大学の斡旋 | <input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した | <input type="checkbox"/> その他() |
| 住居の申込み手順 | アパートホームページの連絡先に入居希望の旨を連絡し、その後契約、支払いをネット上で実施。ルームメイトはアパート側が決めてくれた。 | | |

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

当初キャンパス内の寮に入れるとアナウンスされていましたが、6月中頃、突然、大学の方針で寮に入れなくなったので、キャンパス外のアパートを探すようにと連絡を受けました。その後のアパート探しがかなり大変でした。入居してからも、アパート側の都合で、契約時と異なる部屋、家賃請求があり、民間アパートの良くない面を経験しました。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

| | | |
|--------------|---|--|
| オリエンテーションの有無 | <input checked="" type="checkbox"/> あった | <input type="checkbox"/> なかった |
| 日程 | 8月25日 | |
| 参加必須ですか？ | <input checked="" type="checkbox"/> 必須 | <input type="checkbox"/> 任意参加 |
| 参加費用は？ | <input type="checkbox"/> 無料 | <input checked="" type="checkbox"/> 有料(金額:\$395) |
| 内容と様子は？ | IGSP の説明会、サークルの新歓のようなクラブ活動の催し、キャンパスや周辺へのツアー | |
| 留学生用特別ガイドス | <input checked="" type="checkbox"/> あった | <input type="checkbox"/> なかった |
| 授業開始日 | 8月30日から | |



IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

到着後2週間以内のI94のホームページ画面・VisaとI-20のスキンの提出など。オンライン上でUPennに提出

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

現地で銀行口座を開きました。

手続き方法: 予約後(私の場合2週間待ち)、店舗に訪れ必要書類と個人情報を登録。20分程度の手続き後、\$ 100のデポジットを支払い口座開設完了。当日から銀行口座が使用可能。カードは1~2週間後に郵便にて受領。

必要書類:I-20、パスポート、学生証、住所が確認できるもの

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

スマートフォン本体は日本で購入、Simは現地で購入、12か月契約で\$203.31

Simが2~3日で届くと言われていましたが、1週間ほどかかりその期間不自由でした。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(7月中旬頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あつた」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかつた」方はどのように登録しましたか？

明治でいうOh-meijiシステムのような、PathPennというシステムから履修登録

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

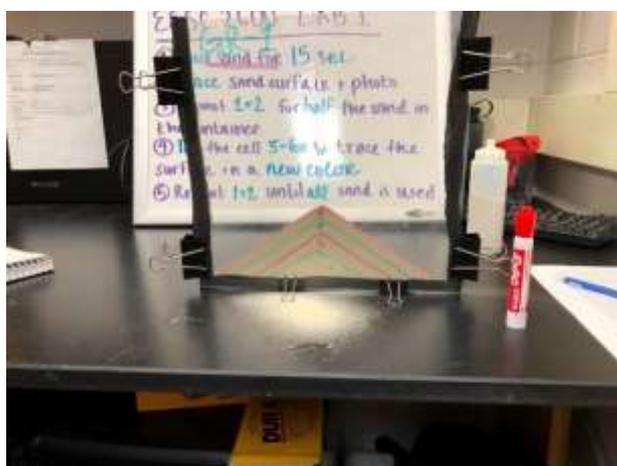
変更・追加できた

語学の授業のみ、予定より料金が高いことが判明し、他の教科へ変更。その他は希望通り



VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------|----------------------|-----------------------------|---------------------|---------------------------|------------------|----------|----------|
| 7:00 | | | | | | | |
| 8:00 | 起床 | 起床 | 起床 | 起床 | 起床 | 起床 | 起床 |
| 9:00 | | | | | 予復習(金曜は授業なし) | 自習 | 休養日 |
| 10:00 | 自習 | 自習 | 自習 | 自習 | 基本的に18時まで予復習 | または、自由時間 | または、自由時間 |
| 11:00 | 自習 | 自習 | 自習 | 自習 | +課題 | 月1でクラブ活動 | 月1でクラブ活動 |
| 12:00 | 授業: Our Water Planet | 授業: Startigraphy | 授業: OurWater Planet | 授業: Startigraphy | | | |
| 13:00 | 授業: Our Water Planet | 授業: Startigraphy | 授業: OurWater Planet | 授業: Startigraphy | | | |
| 14:00 | 昼食 | 昼食 | 昼食 | 昼食 | | | |
| 15:00 | 自習 | 自習 | 自習 | 自習 | | | |
| 16:00 | 自習 | 自習 | 自習 | 自習 | | | |
| 17:00 | 自習 | 授業: Introduction to Geology | 自習 | 授業: Intro to GeneralChemi | | | |
| 18:00 | 自習 | 授業: Introduction to Geology | 自習 | 授業: Intro to GeneralChemi | | | |
| 19:00 | 夕食 | 授業: Introduction to Geology | 夕食 | 授業: Intro to GeneralChemi | Calligraphy Club | | |
| 20:00 | 自習 | Climing Club | 自習 | 授業: Intro to GeneralChemi | 夕食 | | |
| 21:00 | 自由時間 | Climing Club | | | | | |
| 22:00 | | 自由時間 | 自由時間 | | 自由時間 | | |
| 23:00 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 | 就寝 |
| 24:00 | | | | | | | |



VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

・ペンシルベニア大学について

良い点: キャンパスがおしゃれで綺麗。レンガ造りの西洋らしい建物が味わえる。様々な国の留学生と友達になれる。研究やキャリアについて様々な機会が提供されている。例えば、学生の一部はどこの研究室でバイトをしており、留学生もその気になれば研究に携われる機会がある。加えて、何かしら研究の分野に関わるイベントやクラブ活動があり、キャリアや勉強への知識を深められる。例として Climate Week というイベントでは、環境学系の教授やクラブと話す機会と、環境系のキャリアイベントがあった。クラブ活動が盛んで勉強だけでなく楽しみにも力を入れている学生が多い。可愛いリスが至る所にいる。

悪い点: 学外の治安が悪い(ほぼ毎日窃盗や暴行の情報が入ってくる)。学費が高い。このプログラム(IGSP)は交流イベントが少なく、学生の面倒見は特段良い訳でないため、楽しめるかは自分の積極性にかかっているところがある。

・授業

良い点: 少人数クラスが多く先生やクラスメートと沢山議論する機会がある。授業中の受け答えや Office Hour という週1の教授へ質問時間があり、質問がしやすい環境がある。ニュースで見たことあるような研究をしている教授がいる。課題を通して力が付く。自然科学の授業の中には実験やField Tripのある授業があり楽しい。例えば、「Startigraphy」という地層に関する授業では、授業で習った物質の移動の方程式に関する実験が隔週であり、地層を見に行くフィールドトリップもあった。「Our Water Planet」という授業では、現地下水処理場を見学する機会があった。

悪い点: 取りたい授業が高額すぎて半分しか取れなかった(昼間に4コマ取りたかったが、昼2コマ+夕方2コマとなった。)。課題とテストの量が多くて心が折れそうになる。(30ページ程度のReading×2/週、2週間に1回小テスト、レポート/週、中間と期末テストなど)

・クラブ活動

Climbing Club と Outdoor Club、Calligraphy Club に所属。参加は任意なので、私は全てには参加せず可能な範囲で活動。Climbing Club では大学のジムにあるクライミングウォールで週2回ボルダリング活動がある。月1で Center City にある大きいクライミングジムに行くこともあり。Outdoor Club は週1でミーティング、大きな休みでの旅行が主な活動。私は Fall Break に Poconos Lake という場所に訪れ、ハイキングや地元の秋の収穫祭に参加した。ペンシルベニア州は車で数時間のところに豊かな自然が広がっており、湖や溪谷を歩くととても癒される。食事は皆で買い出しと料理をして、タコスパーティーやハンバーガーパーティーをして楽しんだ。流石 Penn の学生だと思ったのが、ほぼ全員が課題とパソコン持参で好きなタイミングで課題をしていた。Calligraphy Club は週1で、好きなように習字ができる。習字が得意な人は大変重宝される。

・生活全般

良い点: キャンパス周辺の徒歩圏内でだいたいのは揃い、キャンパス付近には複数のスーパーがある。学生は Amazon Prime が半年無料で利用でき便利。フィラデルフィアは SEPTA という地下鉄やバスがあり交通の便が良い。少し離れたところには SEPTA を利用すれば行ける。例えば、20分程地下鉄に乗り広い公園で催される東南アジアマーケットに訪れたり、Center City の中華街に行ったり、その他諸々楽しむことが出来る。SEPTA のトロリーやバスは比較的安全な一方で、地下鉄は綺麗とは言えず危ない雰囲気も漂っているため1人で利用することはおすすめ出来ない。学食はキャンパス内に5か所程あり、味は普通かたまに美味しい時がある。日に一食は学食を利用し、それ以外は自炊している。

悪い点: 物価が高い(円安の影響も大きい)

・アパート

良い点: 同じ大学の上級生が住んでおり、大学や日常生活でわからないことがあると、色々教えてもらえる。

悪い点: セキュリティを確保し、キッチン、バス付(共用)の大学に近い物件は、ある程度高額になってしまう。来年もそうか分からないが、IGSP の生徒は大学の寮に入れられないため、自分で住居を探す手間がかかること、家賃が高くなることや大学から離れた場所になる可能性がある。

・治安

大学内は安全で夜 12 時くらいまで大丈夫。24時間の大学内警察とエスコートサービスあり。

Philadelphia 自体の治安は良いとは言えず、絶対に行ってはいけない地区も多々ある。21 時以降は複数人と歩くか出歩かないほうが良い。ただ、個人的には大学内は安心して過ごせるという認識があり、大学周辺も気を付けていれば昼間の 1 人歩きも問題なく、日常生活で過度に負担に思うことはない。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

私が感じるペンシルベニア大学の最大の良さは、勉強に集中できる環境です。先にも述べましたが、ひとつ一つの授業における教授と生徒の距離が近く、質問する機会も多くあります。周りの学生も皆、積極的に授業に参加し勉強熱心で、励まされます。課題はこれまで経験したことがない程多く大変ではありますが、特定の学びたい分野がある人には最高の学び場です。

留学の様に 1 年間もの間、日本を離れ全く異なる環境で勉強したり、旅行をしたり様々な人に出会ったりする機会は、めったに無いと思っています。また、留学では、明治で専攻する分野とは異なる学問に挑戦することや、日本の授業とは一味異なる体験をすることもできます。そういった経験は、大変なことも多い一方で、得難いものであると日々思っています。

現在留学を志している方は、IELTS・TOEFL の勉強や学業成績要件を満たすために苦勞をされていると思いますが、その先には刺激的で楽しい生活が待っています。

